



# Nutrition Support Times

## Rapid Turnover Protein (RTP) って・アルブミンマップってご存知ですか？

栄養アセスメント蛋白としては Alb が一般的ですが、Alb は半減期が約 3 週間と長く、血液中の濃度が高いので、栄養状態の改善、悪化が数値となって現れるまでには日数を要し、短期の栄養評価には向いていません。そこで注目をあびるようになったのが RTP です。当院では NST が本格稼働した、2005 年 11 月より測定を開始しました。当院で測定している RTP はレチノール結合蛋白 (RBP) とプレアルブミン (PA) の 2 項目です。半減期は RBP が 0.5 日、PA が 1.9 日と Alb に比べてきわめて短期間です。さらに、血液中の濃度が低く、鋭敏に栄養状態を反映することが出来ます。測定依頼は MINK で臨床化学の化学・蛋白の画面にあります。また、セット検査で NST - 2 にも含まれています。適応疾患としては低栄養状態、栄養状態評価などで認められており、月 2 回ぐらいまでなら保険請求できます。栄養療

法を変更したけれど Alb 値に変動がない症例。術前・術後の TPN 管理の症例の栄養評価。NST コンサルト前の栄養評価時に一度試してみてください。なお、PA は別名トランスサイレチンとも呼ばれています。

また、低栄養患者の把握に役立ててもらうため、毎週火曜日に、直近の一週間に依頼された Alb に対して、Alb 値が 2.5mg/dl 以下の入院患者のデータをアルブミンマップとして、病棟師長および各診療科のリンクドクターに送付しています(リンクドクターに対しては現在休止中)。

下記に 9 月第 1 週のアルブミンマップの結果を示します。一週間の Alb の依頼件数は 2659 件でした。うち病棟依頼分は 1276 件 621 人の依頼でした。

アルブミンマップに載る 2.5 以下の患者 63 名のデータを各病棟、診療科に配信し、低栄養患者の把握に役立ててもらおうとしています。しかし、当院では、半数以上の患者の Alb 値

が基準範囲 3.5 を下回ります。アルブミンマップにリストアップされない軽度から中等度の栄養障害群の取り組みも今後の課題です。

Alb 濃度 (g/dl)	人数	%
0 ~ 5.3	621	100.0
0 ~ 3.4	338	54.4
0 ~ 3.0	194	31.2
0 ~ 2.5	63	18.7

毎週水曜に行っている NST ミーティングでは、NST にコンサルトのあった患者毎に、エネルギー必要量や蛋白必要量を計算し、現状の栄養療法が適切かどうか、という議論を行っています。その議論を行ううえで大切な、患者の病状や代謝状態がどうなのか？基礎疾患による栄養療法への制限があるのか？等の情報が必要になってきます。是非、主治医や各診療科のリンクドクター参加、病棟リンクナーズの参加をお待ちしています。

T. O.

試飲会アンケートの集計がやっとできました。135 名に配布し 85 名のみなさんに回答を得ることができました。職種別では 53% は看護師さん、18% は医師でした。濃厚流動食の味は意外と飲みやすいという意見が多かったようです。また、健康なひとたちでもまずい、おいしいという味覚の大きな違いがあり、患者さんに万能な味というを決めるのは難しいと思います。その他 NST の今後の活動課題を沢山いただきました。

## 試飲会アンケート

経腸栄養剤のトラブル・選択のしかた、興味のない医療者による栄養障害が見過ごされている現状、嘔吐・下痢の解消、化学療法時の栄養、嚥下障害・誤嚥、褥瘡治療など、沢山の課題があります。まだまだ未熟な NST ではありますが、NST の活動は 100% の皆さんから有意義だと回答を得られ、みなさんと一緒にこれらの課題を解決できるようにしていきたいと思ひます。

今後ともご協力お願いいたします。



## IVHはやめましょう！

JSPEN (日本静脈経腸栄養学会) では高カロリー輸液、中心静脈栄養法は TPN と呼びましようと言われています。アメリカでは IVH という用語は通じないですし、『鎖骨下穿刺をして、CVC (central venous catheter, 中心静脈カテーテル) を挿入し、高カロリー輸液を実施する』ことは現在の『IVH』の使い方では『IVH をして IVH を入れ IVH をする』ということになります。また IVH は IntraVenous Hyperalimentation で静脈に過剰なエネルギーを入れるという意味になり不適切だともいわれています。因みに TPN は Total Parenteral Nutrition の略で完全静脈栄養と訳されます。従って IVH という言葉は廃止し、『CVC を挿入して TPN を始める。』というように、CVC.TPN という略語を使っていましよう。

毎週水曜日のカンファレンスと回診 (13:00 ~ 8F861 カンファスル-4) では間に合わない、早く栄養状態をなんとかしたいと思われた場合は、至急のチェックボックスに印をつけて FAX してください。できるだけ早期にスタッフが対応しようと思ひます。また、摂食嚥下チームへコンサルトするときは摂食嚥下機能評価表を記入にておいてください。よろしくお願ひします。